

# 空を見上げたり、大地を見つめたりしながら、地球と私たちの近未来に想いを馳せてみませんか？



Velociraptor ヴェロキラプトル  
全身複製骨格  
全長 1.8m

申し込み方法  
[WEB申込み] 完全予約制  
[参加費] 無料  
[定員] 1000名

司会・進行 倉本美津留 放送作家  
佐治晴夫 空を見上げる物理学者  
真鍋真 大地を見つめる古生物学者

2024/6/1(Sat) 成城学園澤柳記念講堂 13:00 - 14:30

登壇者を代表して 現代宇宙論は、数学の美しさに魅せられるあまり、科学を見失っているかのような印象も受ける。しかし、われわれ人間は、まぎれもなく宇宙の産物であり、身体感覚としての宇宙の一部であることを実証的に示してきたのも科学であった。そういった状況の中で、光の一粒から現代の我々に至るまでの進化のプロセスを、恐竜の進化と衰退という実証的科学的な中で探り、そこから宇宙における産物としての人間の位置づけを見出し、人類の未来展望へとつなげていく意義は大きいように思う。とりわけ、恐竜時代に

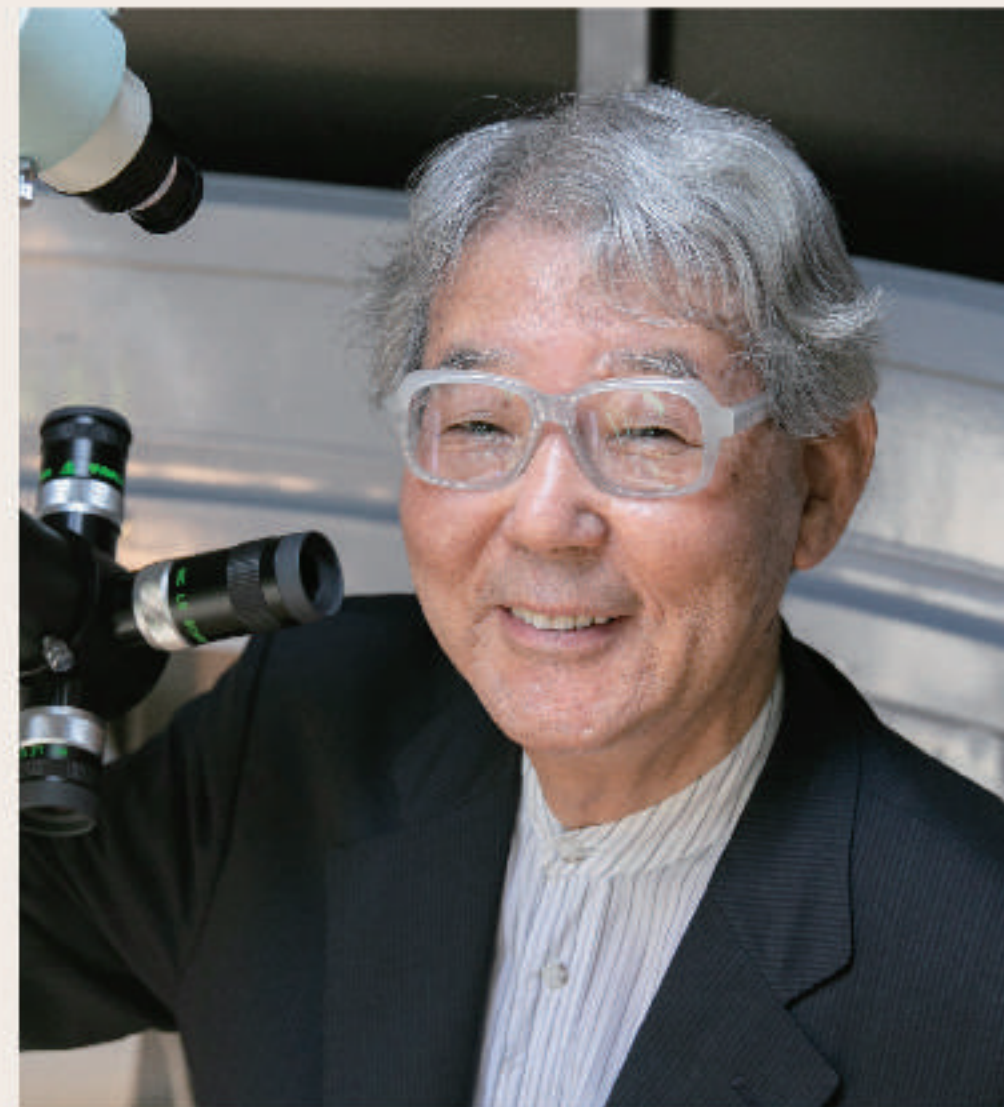
終止符を打ったとされる天体衝突の危機は、まさに時期的にも現代と重なる危機であり、その対応策のための実験が全世界的規模で行われている昨今、恐竜の時代に関心のまなざしを向ける意義は大きいといわざるをえない。今回の公開対話では、量子論的な無からの宇宙創生を掲げる現代宇宙論と、まさに生身の生物の進化を読み解こうとする古生物学の立場から、人類が築いてきた哲学、宗教、芸術などの文明を含めた人類の未来展望にまで言及できればと思う。  
理学博士(理論物理学)・美宙天文台台長 佐治 晴夫



# 成城学園 杉の森館 恐竜・化石ギャラリー リニューアル記念シンポジウム

空を見上げたり、大地を見つめたりしながら、地球と私たちの近未来に想いを馳せてみませんか？

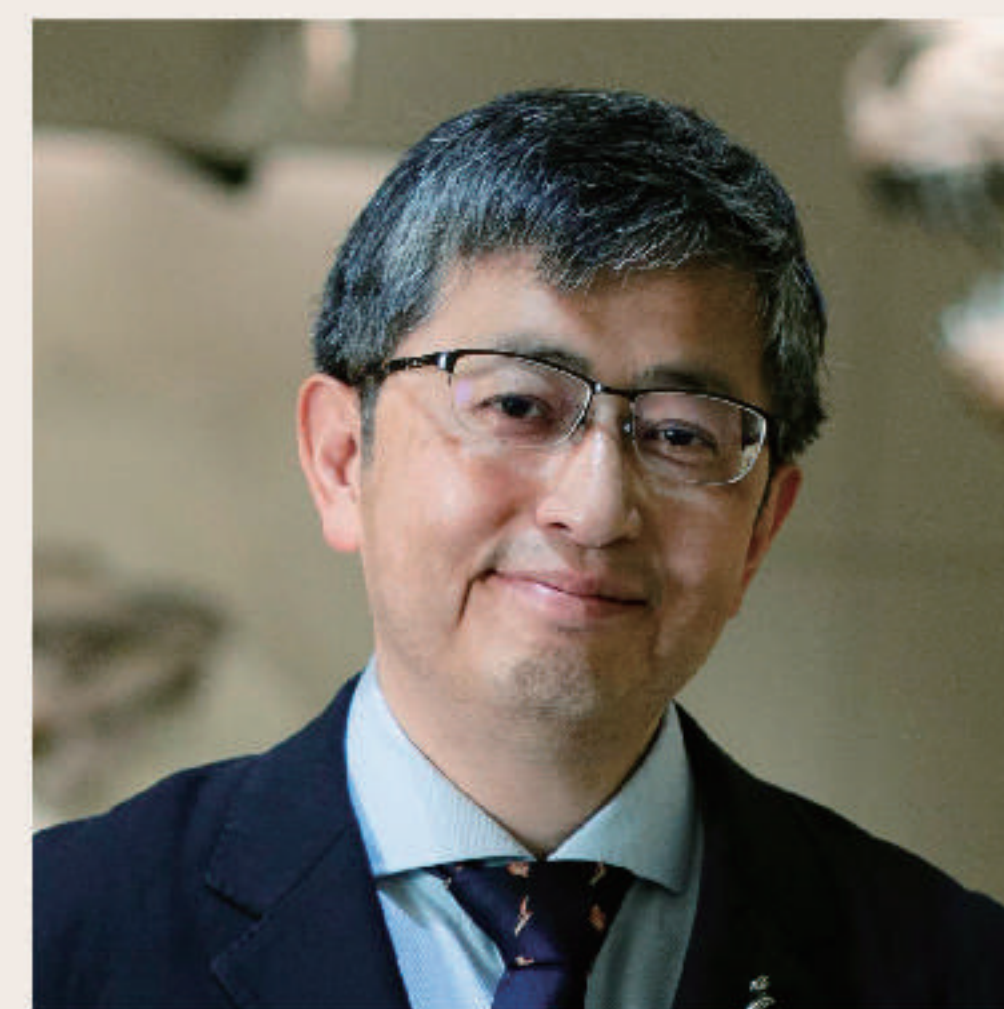
## 登壇者



空を見上げる物理学者

**佐治 晴夫** さじ はるを

1935年東京生まれ、理学博士(理論物理学)。東京大学物性研究所、松下電器東京研究所などを経て、玉川大学教授、県立宮城大学教授、鈴鹿短期大学学長などを歴任。現在、北海道・美宙(MISORA)天文台台長、鈴鹿短期大学名誉学長、大阪音楽大学客員教授。量子論的無からの宇宙創生にかかわる“ゆらぎ”の理論の第一人者。NASAの太陽系・外惑星探査機、ボイジャーに地球文明のタイムカプセルとしてバッハの作品を搭載することの提案などで知られる。また宇宙研究の成果を平和教育の一環として位置づけたリベラルアーツ教育を、全国の小中学校で展開している。著書は『詩人のための宇宙授業—金子みすゞの詩をめぐる夜想的逍遥—』(JULA出版局)、『マンガで読む14歳のための現代物理学と般若心経』(春秋社)、『続・宇宙のカケラ』(毎日新聞出版)など80冊以上。



地球の大地を見つめる古生物学者

**真鍋 真** まなべ まこと

1959年東京都生まれ。横浜国立大学教育学部卒業、米イェール大学大学院理学研究科・MSc課程修了、英ブリストル大学大学院理学研究科・PhD課程修了。博士(理学)。国立科学博物館地学研究部・主任研究官、カナダ・ロイヤルティレル博物館・客員研究員などを経て、現在は国立科学博物館副館長・研究調整役、標本資料センター・コレクションディレクター、分子生物多様性研究資料センター・センター長。群馬県立自然史博物館・特別館長も兼任。

撮影：刑部 友康

## 司会・進行



放送作家

**倉本 美津留** くらもと みつる

「ダウンタウン DX」「M-1グランプリ」NHKのこども番組「シャキーン!」「浦沢直樹の漫勉」「ダウンタウンのごっつええ感じ」「伊東家の食卓」「たけしの万物創世記」など、数々のヒット番組を担当。また絵本作家、ラジオパーソナリティ、司会者等としても活動。

## 成城学園 杉の森館 恐竜・化石ギャラリーより

成城学園 杉の森館 恐竜・化石ギャラリーのリニューアルオープンに際して、天文学や古生物学は過去を知るだけでなく、そこから現在を理解し近未来を考える学問であること、そんな魅力を感じていただくための機会として、今回の公開対話を企画いたしました。一緒に過去から現在、そして近未来に想いを馳せてみませんか？

十津 守宏(成城大学大学院修了・当ギャラリー化石提供者)

## シンポジウム

【日程】 2024年6月1日(土) 13:00~14:30

【会場】 成城学園澤柳記念講堂

### 【登壇者】

佐治 晴夫氏 理学博士(理論物理学)・美宙天文台台長

真鍋 真氏 古生物学者・国立科学博物館副館長

### 【司会・進行】

倉本 美津留氏 放送作家

【参加費】 無料 【定員】 1000名

【申込み方法】 WEB申込み(完全予約制)

## ギャラリー見学会 ※シンポジウム参加者のみ対象

【日程】 2024年6月1日(土)

【会場】 成城学園 杉の森館 恐竜・化石ギャラリー

【入館料】 無料 【定員】 1000名

【申込み方法】 WEB申込み(完全予約制)

※ギャラリー見学希望時間をお申込みください。  
(各回250名、1時間の入れ替え制)

## 【WEB申込み】はこちら

シンポジウム、ギャラリー見学会のお申込みはこちらのWEBサイトより受け付けています。

申込み開始日

2024年4月1日(月)



<https://teket.jp/8739/30234>

## 【お問い合わせ先】シンポジウム事務局

【電話】 03-5826-4435

【メール】 [contact@sym0601.com](mailto:contact@sym0601.com)

※4月1日(月)よりご利用いただけます。